

名古屋大学地球水循環研究センター共同研究集会 「相模湾の海洋環境変動と生態系変動」

12月8日(火)10:00-

名古屋大学地球水循環研究センター2階会議室

・10:00 趣旨説明

石丸隆

・10:00-10:20

相模湾と東京湾の海水交換とプランクトンの分布 石丸隆・立花愛子

・10:20-11:20神田チーム

ー相模湾定点の栄養塩データ 神田穰太

ー相模湾における亜硝酸極大に関する研究

鮎川航太

ー多摩川河口域および相模湾湾央における底質間隙水中の

栄養塩類と溶存有機物に関する研究

安井沙織

・11:20-11:40

相模湾にはスプリングブルームが起こっているのか? 堀本奈穂

・13:00-13:30

相模湾沖合域におけるメソ動物プランクトンの季節変動と多様性

～東京大学海洋研究所浮遊生物分野による近年の研究の紹介

西川淳・津田敦

・13:30-13:50

Diurnal and Seasonal Variability in the Physiological Characteristics and Productivity of Marine Phytoplankton in Sagami Bay, Japan

Sandric Leong

・13:50-14:10

Short Term Variability of Nitrate as Inferred from An Underwater Profiling Buoy System in Sagami Bay

Andreas Hutahaean

・14:10-14:30

Remote Sensing of Primary Productivity in the Sagami Bay Eko Siswanto

・14:30-14:50

相模湾における亜表層の水温低下について

高橋大介

・14:50-15:10

大気ー海洋間CO₂フラックスと沈降粒子フラックス 三野義尚

・15:30-17:00 総合討論